

お勧めの本を紹介します

『楽園のしっぽ』

著者 村山由佳 出版社名 文芸春秋

馬と犬と猫、鶏、うさぎに囲まれた自給自足の生活。「田舎暮らし」というと、ほのほのとしたイメージを思い浮かべたり憧れる人は少なくないでしょう。しかし、容赦ない気候、終わらなき農作業、作物の病害虫、人の都合などお構いなしの動物たちなど・・・この本を読むと、田舎は田舎で大変で、自然と向き合う日々は実は結構辛く、決して気楽にまねできることではないのだと作者の悪戦苦闘の生活ぶりがよく分かります。

けれども、自分もまた、自然の中の生き物の一種に過ぎないことをわからせてくれる、そして、季節を感じ、自然に感謝する生活は、人を謙虚にまた自由にしてくれ、生きものとして真っ当に日々を過ごすことができる。大自然に囲まれた農場暮らしは、「楽園」なのです。だから牧場暮らしはやめられない、この本はそんな著者の真摯な暮らしと心情が、かなり笑える話となって描かれます。作者が体験した農場生活の1年間を季節の変わり目を通して描いた心豊かな四季の記録のエッセイ集です。

本の中に一貫して流れるゆったりとした人生観になんとか癒されます。読み終わって、すごく気持ち良くなる本です。毎日アクセク働いてストレスいっぱいの時、疲れているときお勧めします。週刊文春読者の自然志向を爆発的に高めた人気連載をまとめた一冊です。



*** Peek a Boo ***

～あかちゃんとおかあさんの絵本の時間～

2月21日(火) 10:30～11:00

☆毎月第3火曜日☆

乳幼児と保護者を対象に、1F絵本コーナーで手遊びや読みかきかせをしています。どなたでもお気軽においでください。

開館時間	本館	9:30～18:00
	枝川分室	
休館日	本館	毎週月曜日 館内整理日(2月28日 火曜日) 祝日
	枝川分室	月・水・金・日・祝日
電話番号	本館	☎ 850-4360
	枝川分室	☎ 850-4350

<http://inolib.town.ino.kochi.jp>

2月3月の催し物

紙の博物館

☎0963-10889

○第21回書き初め作品展

1月7・8日開催の書初め大会での作品を一堂に展示。
1月29日(日)～2月12日(日)

○第4回竹内芳雄遊彩展

100号の梅、60号の竹林、横長の25号の「室戸岬」「五台山」などの墨画や竹・梅・馬・模写等の小品、大小40点余を展示。
2月1日(水)～2月12日(日)

○立春大吉・春まち 子どもちゃん展

有田焼・九谷焼の作家による色絵磁器・子ども用ちやわん・徳利・ぐい呑など350点余を展示販売。
2月1日(水)～2月26日(日)

○『サハラ』野町和嘉写真展

世界的ドキュメンタリーの写真作家野町和嘉による写真展を開催。サハラ風景を中心とした写真70点余を展示。
2月28日(火)～3月26日(日)

○第2回「癒しのネイチャー」写真展

人物や、人工物の写り込まない花鳥風月の作品100点余を展示。
3月7日(火)～3月19日(日)

＜ギャラリー・コパ＞

☎0963-12000

○手作り夢鶴展

(7人の手あそびサークル) 小野安子と手あそびサークル7人による展示会。古布を生かして作った洋服や帽子、又、かわいひな人形、和の小物等、合わせて300点余を展示販売。
2月3日(金)～2月8日(水)

OPAPER WORKS

2006 INO

紙を素材とする現代美術作品の国際展を開催。5ヶ国15人の小作品(60cm以内)約35点を展示販売。
2月11日(土)～3月2日(木)

○第4回美幸館コレクション展

日本を代表する版画作家3人、深澤幸雄、河内成幸、高橋義治の作品30点余を展示。
3月7日(火)～3月19日(日)